

「事業名：楡葉町を起点とした復興知の展開」 2019年度事業の概要

東京大学 連携市町村：楡葉町

現地拠点：双葉郡楡葉町下小塙麦入31 建物名 楡葉町まなび館2階（拠点設置日：2018年7月27日）

事業のポイント

楡葉町に設置した東京大学アイソトープ総合センターならはサテライトを拠点に、以下の事業を実施する。

- ①イノベーション人材の裾野拡大を目指した教育プログラム事業
- ②イノベーション・コースト構想の実現に向けた研究事業
- ③風評被害の払拭と農林水産業の復興のための事業



図1:教育プログラムによる未来人材の育成

2019年度の活動内容

①教育プログラム

- ✓ 大学生による浜通りフィールドワーク事業
- ✓ 小中学生に対する科学教育
- ✓ 世界最先端の研究者・専門家による講演会(東京大学公開講座シリーズ)の開催

②研究プログラム

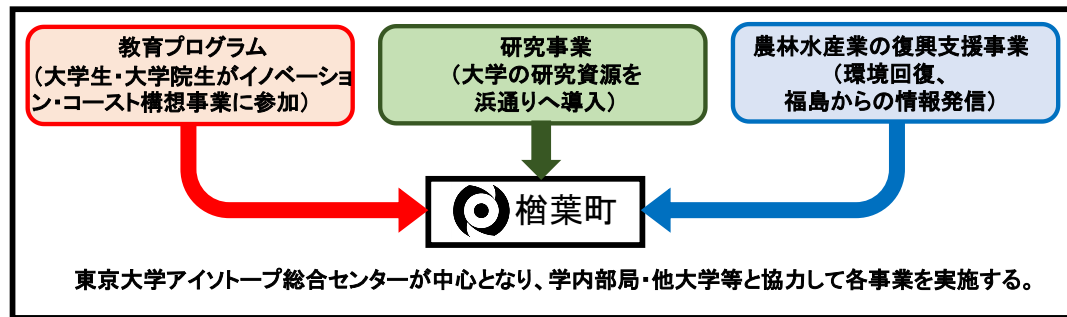
- ✓ 廃炉研究と放射線活用研究を指向したロボット・ドローンの遠隔操作システムの開発研究
- ✓ 廃炉に必要なデブリ分析技術の開発研究
- ✓ 放射線発生装置等の性能評価技術、放射線利用技術の開発

③復興推進

- ✓ 農地・山林・河川の環境放射線を迅速・高感度に測定する技術の開発



図2:イノベーション・コースト構想を実現するための研究開発



取り組みによって得られる成果

本事業成果を浜通りの他の自治体へと横展開させ、イノベーション・コースト構想の実現に貢献することが最終目標である(図3)。

図3:本事業の概略と目的・目標